



子どもたちの元気なステージ（詳細はP8）

やすらぎ

題字：佐藤喜次さん筆（特養住民）

主な内容

新年のごあいさつ	P 2
回転寿司&買い物ツアー	P 3
地域懇談会での声を具体策に	P 4
第一小総合学習を終えて	P 5
おすすめレシピコーナー	P 6

No. 50

2011 新年号

平成23年1月15日発行

思いつきり食べるつもりで来たのに、4枚5枚くらいでおなかいっぱい、ギブアップ。「なんぼでも食べれると思ったけど、食べれねもんだな」と大笑いでした。食事の後は100円ショップで楽しく買い物。そして帰りに山内の道の駅に入り、りんごや餅などを手に取ってお



西和賀消防署 ボランティア訪問

11月8日に西和賀消防署の署長及び署員の6名の皆様が、ぶなの園にボランティア活動のため来園してくださいました。玄関周辺の窓拭きをお願いしましたが、脚立なども使用しながら隅々まで非常に丁寧に拭いていただき、ガラスの存在感がなくなるほどの見事な仕上がりでした。寒いなか冷たい水に触れながらの作業、本当にありがとうございました。「何でもやらせていただきます」という言葉が非常に頼もしい、消防署の皆様でした。



海の幸 バンザイ

住民の皆さんは張りきって横手に向かいました。

紅葉を見ながら食べたい寿司のことを考えているうちにあつという間に「かつば寿司」に到着。しかし、予定よりも早く着いたため寿司が回っていない。どうなることかと思いつつも食べたい寿司を職員に伝えると、新幹線が食べたい寿司を運んでくれました。これには皆さん「めんこいなあ」と大喜びでした。

回転寿司& 買い物ツアー

10月13日、天気は曇り空でしたが、回転寿司を楽しみにしていた



味も店の雰囲気もグー

りました。その頃にはどしゃ降りになりました。その頃にはどしゃ降りのお雨になっていましたが、そんなことお構いなし。おいしい寿司や楽しい買い物の余韻に浸って帰ってきた回転寿司ツアーでした。

興奮! みちのく プロレス 観戦

11月3日、湯本のトレセンで行われたみちのくプロレスの試合を、プロレス大好き利用者3名と職員3名で観戦してきました。気仙沼二郎選手が数日前にぶなの園に来園し、直々に招待をいただいたの観戦でした。

「30年も前に滝沢にプロレスが来た時に見に行ったことがある。ジャイアント馬場があまりに大男で恐ろしかった。今日ほめんを着けたやつに危なく投げられるとこだった」とは、観戦した佐々木巳之助さんの感想です。戦ったらよかつたじゃないですか?との問いに、「若ければ戦ってもよかつたが、今だばバンガリやられるべ」と豪快に笑ってくれました。



沼二郎選手ありがとう!!

新年のごあいさつ

社会福祉法人やすらぎ会
理事長 高橋 一雄



新年を迎え、皆さまのご健勝と福祉のますますの発展を祈ります。

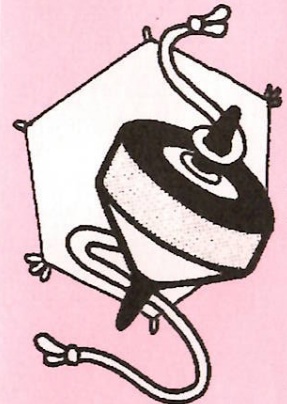
福祉を取り巻く環境は、長引く経済不況、不安定な雇用情勢の変化により、特に高齢者、障害者等の生活上の支援を要する人々にとって、一層厳しい状況となっております。

社会福祉、社会保障のサービスは、住民の日常生活の切実なニーズに応えるものであり、経済不況、生活不安定の時にこそ必要であります。

やすらぎ会は、地域住民から信頼を得られる法人として、高齢者介護を中心に、利用者の立場に立った福祉サービスの創造と充実を続けてまいります。厳しい財政状況下にあります。利用者の安心安全の確保のためにスプリンクラーの設置等を計り、「住み続けたい施設」づくりを目指してまいります。

利用者、家族はもとより、町民各位のご指導、ご支援、ご協力をいただき、「人間尊重」の理念と「利用者本位」の原則を貫き、「福祉の正道」をすすめてまいります。

皆さまの一層のご指導、ご鞭撻を申し上げまして、ご挨拶といたします。



もち米で奇贈に感謝、感謝!

沢内第一小学校、猿橋小学校から、それぞれずっしり重いもち米の奇贈がありました。児童の皆さんが育てた貴重なもち米を毎年頂戴しており、感謝、感謝です。お正月などにおいしく調理してもらい、子どもたちの笑顔を思い浮かべながらいただきたいと思っております。ありがとうございました。



沢内第一小(左)と猿橋小(右)の児童から住民の手へ

地域との連携の具体化に向けて

ぶなの園施設長 米澤 一男

やすらぎ会では、区内3カ所
の地域懇談会を開催し、
その中で出された主要な
課題について、対応し
ていくように対策を講
じている。3点について
お話しします。

施設の所在地として災害発生
時には援助をしたいが、具体的
な協力体制はどうあればよいか。

12月9日午後6時からぶなの園
で、太田の消防団と婦人消防協
力の関係者で防災連絡会議を開
きました。会議では緊急時は入
所者の避難が最優先され、それ
には施設周辺の協力・応援態
勢が不可欠との意見で一致し
ました。通報のあり方や避難
方法などについて施設周辺の
皆さんの協力を得て連携を深
めることにしています。

また、連絡会議では施設の非
常口や屋内消火栓、非常放送
などの防災設備を点検して施
設の安全安心の確保対策も話
し合われました。

何らかの援助が必要と思われ
る高齢者がいても、なかなか
入り込めない家庭もある。



防災連絡会議 (12月9日)

そのために、職員による「ほ
とくらぶ」を結成して公民館等
の住民の集いに出かけて、健
康チェックや心と体を元気にす
る体操などで楽しい交流の時
間を作っています。

その機会に福祉サービスや介
護相談などにも気軽に応じて
いますので、地域の皆さんと協
力して援助を必要とされる方
への情報提供もできたら幸い
と考えます。

高齢者の多くは介護が必要
になったとき、子どもを当
てにせず

やすらぎ会文化祭

今年度のやすらぎ会文化祭は
作品展と5つのワークショップ
という内容で、10月31日(日)
に開催しました。ワークショップ
メニューは①写真館、②ビス
ケット天ぶらづくり、③チア
リーディング、④アロママッ
サージ、⑤創作書道という
内容で実施し、それぞれ大
変盛り上がりつつありました。
特にビスケット天ぶらは、
できるだけ多くの方に試食
していただくつもりでしたが、
食べられなかつた皆様、大
変申し訳ありませんでした。
そして、ご協力いただいた
多くの皆様に、改めて感謝
申し上げます。

施設に入つてこの地で生活
したいといっています。施設
を増やすことが介護保険の
給付や保険料に影響してき
ますが、廃校利用も視野に
入れた何らかの対策を講
じることが必要だとい
う声が多いです。



写真館 (メイク)



ビスケット天ぶらづくり



制作過程がわかるように展示方法にもこだわりました



【作品展示】

ふれあい、世代をこえて

沢内第一小学校 施設訪問体験学習

第一小学校6年生の総合的な学習の一環として行なわれているぶなの園訪問体験学習。今年度も6月から11月にわたっているふれあひがありました。担任の先生に子どもたちの様子などを振り返っていただきましたのでご紹介します。



ぶなの園のみなさんとの交流を通して 沢内第一小学校6年担任 細川光子

今年も、6年生が5回の訪問を通し、様々な体験をさせていただきました。

第1回の訪問は、オリエンテーション。施設長さんのお話の通り、目線を車椅子の方の高さに合わせるために身を低くしながら、笑顔で手を握って挨拶する子ども達の姿が、とてもほほえましかったです。次の訪問は、七夕集会。バスが出発するなり「ちっちゃい音で練習しよう」と、バスの中はリコーダーや紙芝居の練習会場に。自分たちを待っている方々のために時間を惜しんで頑張る子ども達の姿に、胸が熱くなりました。第3回は、キャップハンディ体験。お年寄り体験と車椅子体験をさせていただき、お年寄りの方の立場に立って介助することの大切さを実感。第4回は、おやつ介助体験。食べることの大切さを感じ、



「自分が笑顔で話しかけると笑顔で食べてくれる」など、自分なりの極意も発見。第5回は、「みんなで楽しもう！」という子ども達企画のゲーム大会。ゲームに使う風船の色やぬり絵の線の太さ、輪投げの輪の握り加減など、お年寄りの方の立場に立ってあれやこれやと工夫していました。



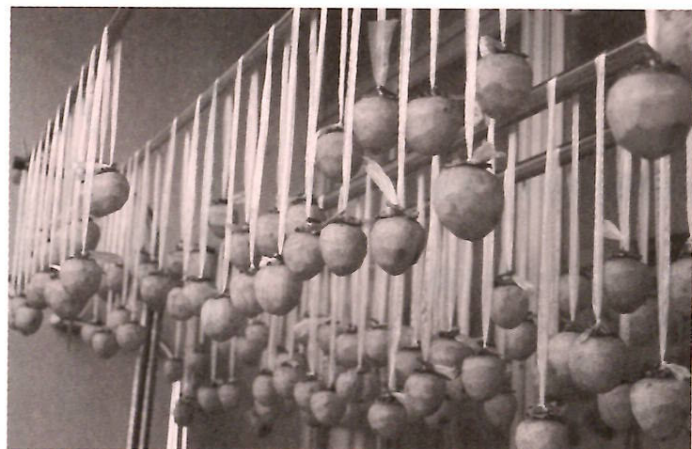
ある子どもの感想に「ぶなの園のお年寄りの方は、すごく楽しそうだった。それは、大変な仕事なのに、職員のみなさんがいつも笑顔だからだと思う」と書いていました。子ども達自身も、次回の訪問を心待ちにし、いつも大満足で帰ってくるのができたのは、職員のみなさんが、子ども達のやりたいことを察してフォローし、お年寄りの方々の橋渡しを笑顔でして下さったからだと思います。さらに「今回は子ども達にこのことを分かってもらおう！」という意図が明確で、お忙しいにもかかわらず、準備万端で迎えていただいたことも、子ども達の学ぶ意欲を喚起したと思います。子ども達が、体験を通してお年寄りのみなさんと自分達との違いを理解し、そのうえで、その違いを壁と感ずることなく楽しみながら交流できたことが一番の宝です。ぶなの園のおじいさん、おばあさん、そして職員のみなさん、ありがとうございました。



輪になってチアリーディング

- 協力いただいた皆様
- 小野寺理佳様
- 石川あゆみ様
- 高橋佳奈子様
- 和泉幸奈様
- 和泉綾香様
- 高橋祐美華様
- 中村文江様
- 高橋千賀子様
- 高橋節子様
- 高橋明子様
- 照井貴子様
- 西和賀高校生徒の皆様
- 沢内中学校生徒の皆様
- どれみの会の皆様
- 高橋定雄様
- 高橋夕美子様
- 新田ミヨ様
- 佐々木シヲ子様
- 湯田牛乳公社様
- ワークショップ 湯田沢内様

ありがとうございました



甘くて美しいカーテンのできあがり

11月に入り寒さが厳しくなってきたところ、かたくりでは、恒例となった干し柿づくりを利用者の皆さんと行いました。例年にないほど、今年の柿は大きく、利用者の皆さんは口々に「おっきいなー。くいであるべな」などなど…。談笑しながら、皮むきをして、吊るしていただきました。120個の渋柿を二日間で剥き上げて、吊るした様子はオレンジ色のカーテンの様です。食べごろになるまで一ヶ月ほどかかりますが利用者の皆さんにおやつとして、お出しできることを心待ちにしています。かたくりでは今年、自分たちで種をまいた二十日大根・白かぶ・大根を収穫し、昼食の食材として提供したり、おやつを作ったりと、昔ながらの知恵を教えていただきながら楽しく食しています。



りんごのような大きな柿です

情報発信！在宅サービスは色鮮やか

デイサービスセンターかたくりの園

あしあと

法人の主な動き

- 【9月】**
 - 1日 法人指導監査
 - 訪問介護実地指導
 - 防災メニュー（昼食）
 - キグレサーカス観賞
 - 課長会議
 - 出張理容
 - 7日 出張理容
 - サービス情報公表調査
 - （特養・西介・かたくり）
 - 8日 第一小総合学習
 - 9日 腹話術ボランティア訪問
 - 10日 評議員会
 - 11日 理事会
 - 12日 理容組合ボランティア
 - 13日 住民結核検診
 - 14日 サービス情報公表調査
 - （ヘルパー・デイ）
 - 15日 住民の健康を祝う集い
 - 22日 秋の彼岸法要
 - 30日 入所検討委員会
- 【10月】**
 - 1日 事例研究発表会
 - 4日 課長会議
 - 5日 出張理容
 - 6日 焼いも会
 - 8日 第一小総合学習
 - 8日 総合防災訓練
 - 13日 回転寿しツアー
 - 15日 ホーム喫茶
 - 19日 衣類出張販売
 - 20日 障害福祉サービス実地指導
 - 22日 夜勤職員健康診断
 - 25日 法人内部監査
 - 28日 感染症対策委員会
 - 31日 看護協会ボランティア
 - やすらぎ会文化祭
 - 【11月】**
 - 1日 課長会議
 - 2日 出張理容
 - 3日 みちのくプロレス観戦
 - 4日 入所検討委員会
 - 8日 西和賀消防署ボランティア
 - 10日 特養第三者評価委員会
 - 17日 第一小総合学習
 - 腰痛予防指導
 - 18日 寿しバイキング
 - 19日 認知症内部研修会
 - 24日 感染症対策委員会



吉田栄養士の おすすめレシピ コーナー

おすすめメニュー その3 タラのカラフル酢豚風

大好評のこのコーナーはまだまだ続きますよ！。今回ご紹介するレシピは11月24日のぶなの園昼食メニューの一品です。旬の魚とたっぷり野菜をおいしくいただけるので、お子様にも喜ばれると思います。ぜひお試しください。

材料（4人分）

- 真鱈……………160g
- にんじん……2本
- 玉ねぎ………1個
- ピーマン……2個
- しいたけ……4個
- たけのこ……1個
- きくらげ……適量
- （下味）
- 酒……………小さじ2
- 塩……………小さじ2
- 片栗粉………大さじ3
- 揚げ油………適量
- （合わせ調味料）
- 砂糖……………大さじ3
- 醤油……………大さじ1.5
- 酢……………大さじ3
- ケチャップ…大さじ4
- 片栗粉………大さじ2
- 水……………大さじ4

作り方

- ①タラは一口大に切り、下味をつけてから片栗粉をまぶし、油で揚げる。
- ②野菜は乱切りにしておく。
- ③鍋ににんじん、たけのこを入れて炒める。
- ④玉ねぎ、きくらげ、しいたけを入れる。
- ⑤ピーマンは塩ゆでしておく。
- ⑥④に合わせ調味料を加え、その後ピーマンを入れてから味を調える。
- ⑦揚げたタラを器に盛り、上から⑥をかけて出来上がり。

POINTはここ♡

下味で酒につけることで、魚をふわっとさせることができます。

アレンジしちゃおう♡

肉や魚の代わりに厚揚げを使ってみてもおいしいですよ。

はい、できあがり♡ (350kcal)



和賀川

19



理事長 高橋 一雄

■天ほがらかに 水清く ちりをも止めぬ 沢内の この高台の 学びやに わが師はわれを 導きぬ ■ 猿橋小学校旧校歌の一節である ■ 今年は学校の整理統合によって、旧湯田町の3校が閉校となり湯田小学校として、また旧沢内村の4校が閉校して沢内小学校となる ■ 町内に2校の小学校が開校となる ■ このままでは子どもはいなくなり、町には学校も病院もなくなってしまうのではないかと心配される。町民一体となって、町の姿を考えてゆかねばならない ■ 「坂の上の雲」がテレビで上映中である。旧藩時代の日本の教育制度は、世界的水準にあったと評価されていた。藩にはそれぞれ藩校があった。松山藩には「明教館」という藩校があり、子弟はここで学び多くの偉人を輩出している ■ 現代につづく坂を登りはじめた「坂の上の雲」のドラマを意義深く観たいものである。

□特別養護老人ホーム ぶなの園

□デイサービスセンター ぶなの園

□ホームヘルプステーション ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

〔発行・編集〕

社会福祉法人やすらぎ会

広報委員会

平成22年9月～11月

【ご寄付】

- ・高橋武弥様
- ・岩手県理容組合北上支部沢内地区様

【ご寄贈】

- ・西和賀町商工会女性部様
- ・三浦武一郎様
- ・総合衣料おおしま様
- ・佐々木勝子様
- ・北上地区看護協会様
- ・深澤ノリ様

【ボランティア等】

- ・どれみの会様
- ・太田婦人会様
- ・七内婦人会様
- ・川舟婦人会様
- ・鍵飯婦人会様
- ・おはなしきらきら様
- ・北上地区看護協会様
- ・西和賀消防署様
- ・長瀬野老人クラブ様
- ・高元睦子様
- ・佐々木エリ子様
- ・高野ナヲ様
- ・出津マサ様
- ・高橋昭士様
- ・高橋和子様
- ・高橋定雄様
- ・猿橋悦子様
- ・深澤ノリ様

あたたかい善意を頂戴し
厚くお礼申しあげます

表紙の写真

唄や踊りでおおいに盛り上がった12月22日のクリスマス忘年会。出演は鍵飯婦人会、長瀬野老人クラブ、そして川舟保育所の皆さんでした。盛り沢山のステージで時間が足りなくなり、一部短縮していただいた団体様も…。本当に申し訳ございませんでした。最後には子どもたちから手作りの贈り物。心のこもったプレゼント、ありがとう！



W・T

「食欲の冬」です。クリスマスに食べ、お正月に飲み、忘新年会で飲んで食べ…。いつもこの時季に思うのですが、鍋料理とビールの相性ってたまらなくいいですね。冷たいビールを飲んでから、だしの効いた熱い汁、そして具。素敵なサイクルが五感を刺激し、胃と心を満たしていきます。そんなこんなで結果的に毎年のことですが、「食欲の冬」になってしまふ訳です。そして食欲の春、食欲の夏へと季節はめぐり…。

編集後記